

令和8年8月21日

記者発表資料

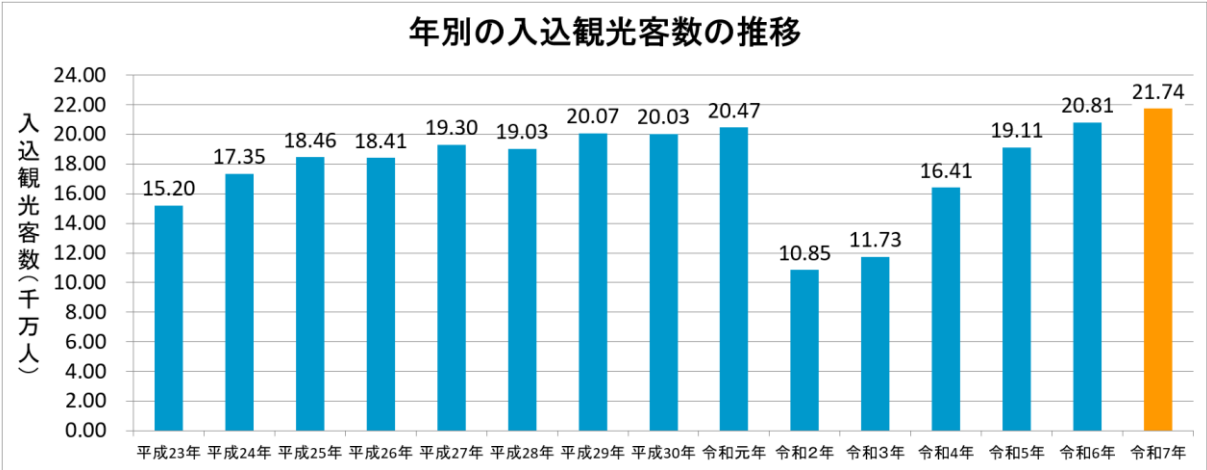
令和 7 年の神奈川県入込観光客数が過去最高を記録しました！

～令和 7 年神奈川県入込観光客調査結果について～

令和7年(1～12 月)に神奈川県を訪れた観光客の延人数(入込観光客数)は、過去最高の2億 1,736 万人となりました。(令和6年の2億 806 万人に対して 930万人(4.5%)増加。)

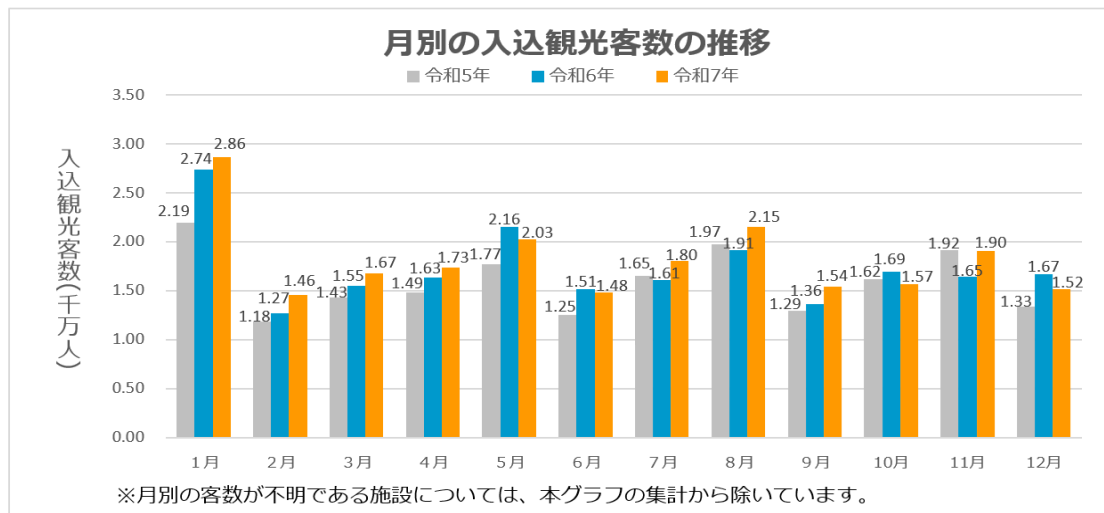
1 調査結果

入込観光客数 2億 1,736万人



2 令和7年の主な増加の要因

令和7年は外国人観光客や宿泊客の増加等により、過去最高となりました。



3 調査報告書について

次のホームページにて公開しています。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/b6m/cnt/f80022/r7irikomi.html>

〈別添資料〉

資料1 入込観光客数の推移(県内観光エリア別)

資料2 入込観光客数の推移(県内観光エリア別)グラフ

資料3 県内観光エリア別 令和7年の主な増減要因

参考:調査の概要

- | | |
|-----------|---|
| 1 調査名称 | 令和7年神奈川県入込観光客調査 |
| 2 実施主体 | 神奈川県観光振興対策協議会(県及び各市町村で構成) |
| 3 調査対象期間 | 令和7年1月1日から12月31日まで |
| 4 実施市町村数 | 神奈川県内33市町村 |
| 5 観光客数の把握 | 観光施設、観光地点、観光行事に入り込んだ観光客について、観光庁が定める「観光入込客統計に関する共通基準」に基づき、市町村が調査を実施し、調査結果を取りまとめたものが各市町村の入込観光客数となります。県は、各市町村の入込観光客数を集計し、県全体の入込観光客数を把握しています。 |

問合せ先

神奈川県文化スポーツ観光局観光課

課長 笹野 電話 045-210-5760

観光戦略グループ 加藤 電話 045-285-0689

入込観光客数の推移(県内観光エリア別)

資料 1

単位:千人、%

区 分		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
神奈川県 計	延観光客数	117,251 (8.1)	164,062 (39.9)	191,114 (16.5)	208,055 (8.9)	217,359 (4.5)
	日帰り	106,684 (8.9)	149,636 (40.3)	173,195 (15.7)	187,830 (8.5)	196,089 (4.4)
	宿泊	10,567 (0.2)	14,426 (36.5)	17,919 (24.2)	20,225 (12.9)	21,270 (5.2)
横浜・川崎エリア (横浜市、川崎市)	延観光客数	35,426 (5.3)	57,426 (62.1)	70,017 (21.9)	78,869 (12.6)	83,476 (5.8)
	日帰り	30,651 (5.5)	50,443 (64.6)	60,686 (20.3)	68,053 (12.1)	71,954 (5.7)
	宿泊	4,775 (3.7)	6,983 (46.2)	9,331 (33.6)	10,816 (15.9)	11,522 (6.5)
箱根エリア (小田原市、箱根町、 真鶴町、湯河原町)	延観光客数	23,353 (13.1)	29,468 (26.2)	32,767 (11.2)	33,768 (3.1)	35,176 (4.2)
	日帰り	20,082 (17.7)	25,090 (24.9)	27,789 (10.8)	28,599 (2.9)	29,782 (4.1)
	宿泊	3,271 (▲ 8.7)	4,378 (33.8)	4,978 (13.7)	5,169 (3.8)	5,394 (4.4)
湘南エリア (平塚市、鎌倉市、藤沢市、 茅ヶ崎市、寒川町、 大磯町、二宮町)	延観光客数	29,484 (7.8)	41,058 (39.3)	45,568 (11.0)	50,358 (10.5)	52,826 (4.9)
	日帰り	28,519 (7.6)	39,816 (39.6)	44,073 (10.7)	48,590 (10.2)	51,003 (5.0)
	宿泊	964 (13.4)	1,242 (28.8)	1,495 (20.3)	1,768 (18.3)	1,823 (3.1)
丹沢大山エリア (秦野市、厚木市、 伊勢原市、愛川町、 清川村)	延観光客数	9,380 (10.3)	11,838 (26.2)	12,075 (2.0)	12,609 (4.4)	12,945 (2.7)
	日帰り	8,981 (10.0)	11,345 (26.3)	11,443 (0.9)	11,843 (3.5)	12,168 (2.7)
	宿泊	399 (17.7)	493 (23.6)	633 (28.3)	766 (21.1)	778 (1.6)
相模湖・相模川流域エリア (相模原市、大和市、 海老名市、座間市、 綾瀬市)	延観光客数	5,574 (1.3)	7,067 (26.8)	11,497 (62.7)	12,058 (4.9)	12,004 (▲ 0.4)
	日帰り	4,989 (1.9)	6,472 (29.7)	10,795 (66.8)	11,178 (3.5)	11,111 (▲ 0.6)
	宿泊	585 (▲ 3.8)	595 (1.7)	702 (18.0)	881 (25.4)	893 (1.4)
三浦半島エリア (横須賀市、逗子市、 三浦市、葉山町)	延観光客数	10,932 (12.9)	13,526 (23.7)	15,111 (11.7)	16,274 (7.7)	16,707 (2.7)
	日帰り	10,435 (13.6)	12,887 (23.5)	14,447 (12.1)	15,560 (7.7)	15,961 (2.6)
	宿泊	498 (0.6)	639 (28.3)	664 (3.9)	715 (7.7)	746 (4.3)
足柄エリア (南足柄市、中井町、 大井町、松田町、 山北町、開成町)	延観光客数	3,102 (▲ 1.2)	3,680 (18.6)	4,078 (10.8)	4,119 (1.0)	4,225 (2.6)
	日帰り	3,027 (▲ 1.6)	3,583 (18.4)	3,962 (10.6)	4,008 (1.2)	4,110 (2.5)
	宿泊	75 (13.6)	97 (29.3)	117 (20.1)	111 (▲ 4.8)	115 (3.6)

注1 ()内数値は、対前年増減率(%)を示す。

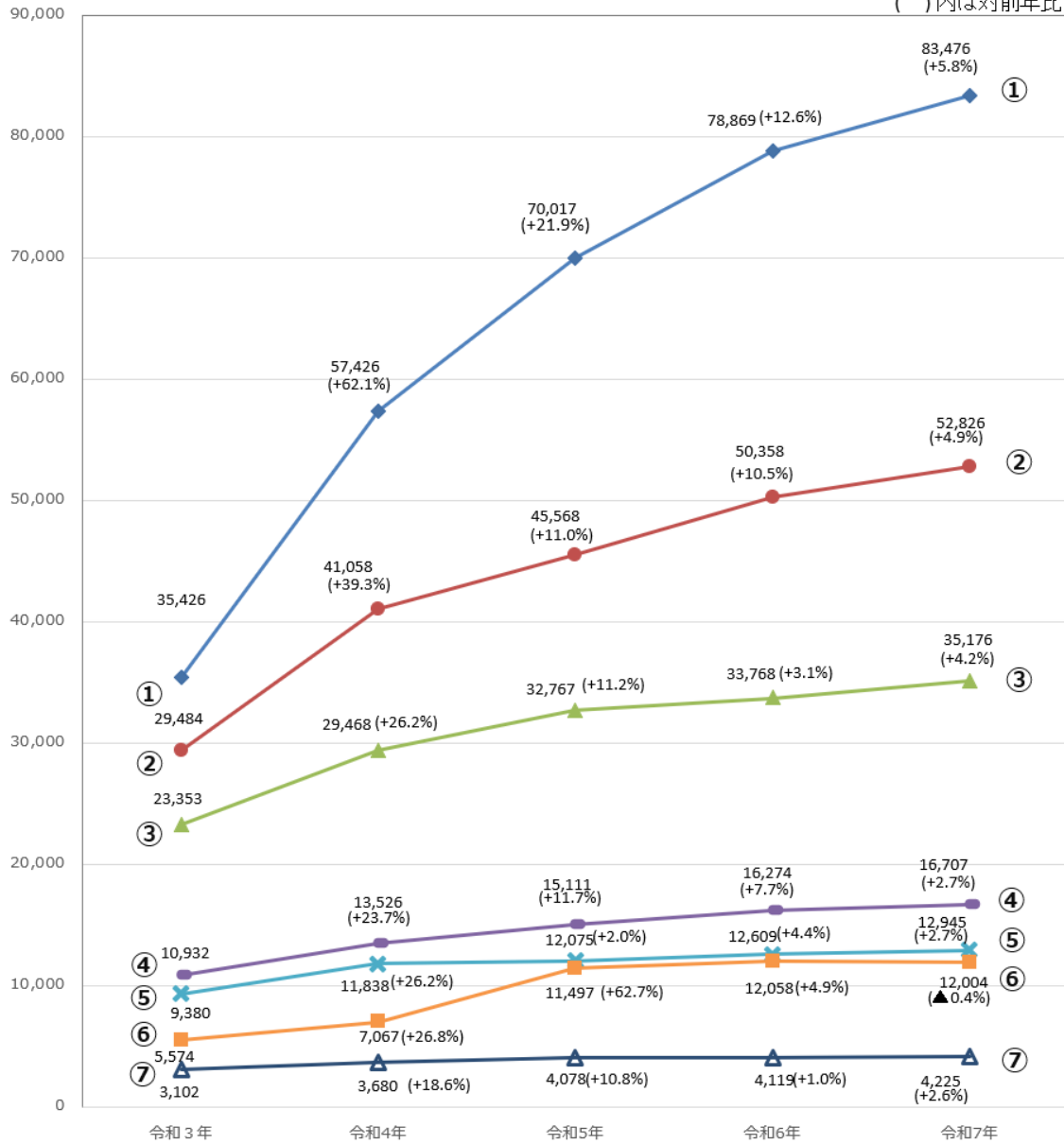
注2 数字の単位未満は四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。

注3 令和4年調査結果から7つのエリアに分けて集計を行った。

資料 2

入込観光客数の推移(県内観光エリア別)グラフ

単位:千人
()内は対前年比



- ①横浜・川崎エリア
- ②湘南エリア
- ③箱根エリア
- ④三浦半島エリア
- ⑤丹沢大山エリア
- ⑥相模湖・相模川流域エリア
- ⑦足柄エリア

県内観光エリア別 令和7年の主な増減要因

令和5年3月策定の第5期神奈川県観光振興計画において設定している7つのエリアに分けて分析を行いました。

(1) 横浜・川崎エリア

- ・横浜市では、臨海部への音楽施設の集積を活かしたIPコンテンツ連携による回遊促進などにより、471万人増加し、過去最高の入込観光客数となりました。
- ・川崎市では、「川崎マリエン」等への来訪者の減少などにより、10万人の減少となりました。
- ・これらにより、地域全体での入込観光客数は461万人増加しました。

(2) 箱根エリア

- ・小田原市では、「小田原城址公園」等への来訪者の増加などにより59万人増加し、過去最高の入込観光客数となりました。
- ・箱根町では、宿泊客、日帰り客ともに前年を上回ったことなどにより、81万人増加しました。
- ・これらにより、地域全体での入込観光客数は141万人増加しました。

(3) 湘南エリア

- ・鎌倉市では、「各寺社」等への来訪者の増加などにより、12万人増加しました。
- ・茅ヶ崎市では、「道の駅湘南ちがさき」等への来訪者の増加などにより、73万人増加しました。
- ・藤沢市では、「湘南海岸・江の島」等への来訪者の増加などにより、109万人増加して過去最高の入込観光客数となりました。
- ・これらにより、地域全体での入込観光客数は247万人増加しました。

(4) 丹沢大山エリア

- ・秦野市では、丹沢の登山口である「大倉」等への来訪者の増加などにより、42万人増加し、過去最高の入込観光客数となりました。
- ・愛川町では、「中津川マス釣り場」等への来訪者の増加などにより、2万人増加しました。
- ・これらにより、地域全体での入込観光客数は34万人増加しました。

(5) 相模湖・相模川流域エリア

- ・大和市では、「神奈川大和阿波おどり・西口風鈴まつり」等への来訪者の増加などにより、6万人増加しました。
- ・海老名市では、「えびな市民まつり」等の来訪者の増加などにより、4千人増加しました。
- ・綾瀬市では、「綾瀬市商工会青年部桜まつり」が中止になったことなどにより、6万人減少しました。
- ・座間市では、天候の影響を受けた「ひまわりまつり」等への来訪者の減少などにより、10万人減少しました。
- ・これらにより、地域全体での入込観光客数は5万人減少しました。

(6) 三浦半島エリア

- ・三浦市では、海水浴場が再開した「三浦海岸」への来訪者の増加などにより、45万人増加しました。
- ・これらにより、地域全体での入込観光客数は43万人増加しました。

(7) 足柄エリア

- ・南足柄市では、花の名所である「一ノ堰^{いちのせき}ハラネ」等への来訪者の増加などにより、4万人増加しました。
- ・中井町では、「美^み・緑^{りょく}なかいフェスティバル」等への来訪者の増加などにより、1万人増加しました。
- ・松田町では、「西平畑^{にしひらはた}公園」等への来訪者の増加などにより、23万人増加しました。
- ・これらにより、地域全体での入込観光客数は11万人増加しました。